

議題 3 ①

豊見城市
 歯科口腔保健の推進に関する条例
 の制定について

～人生100年時代を健やかに生きる～

豊見城市
 福祉健康部 健康推進課



日本の高齢者が「若いうちに知っておけばよかった」後悔した必須知識とは



1位

年金の
仕組み

2位

資産運用
の知識

3位

**歯の
健康対策
健康知識**

斉藤徹超高齢未来観測所HP(2023/01/20) 400人アンケートより抜粋

高齢者が後悔した必須知識は「**歯**の健康対策」理由は。

「歯の知識。もっと早く歯周病になる経過を知っていれば、歯磨きをちゃんとしたし、食生活も考えたのにと後悔。」(63歳女性・鳥取県)

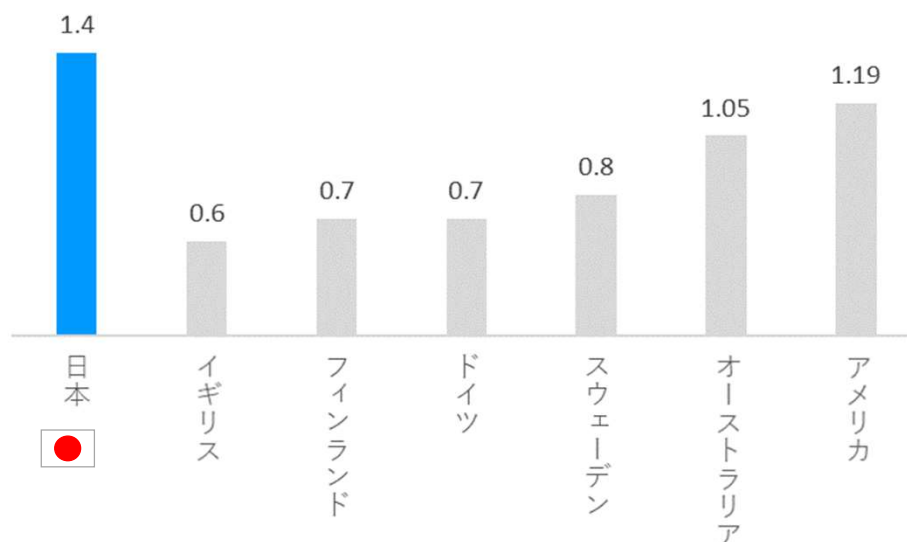
「口内環境を整える事が、いかに健康に重要かを知らず、今になって苦労しています」(63歳女性・大分県)

「歯周病予防。もう数本しか歯が残っていません」(67歳男性・奈良県)

「特に歯の日常ケアの知識。若い頃からずっと知っていて励行しておれば、老後もおいしいものがもっと楽しめた」(67歳男性・兵庫県)

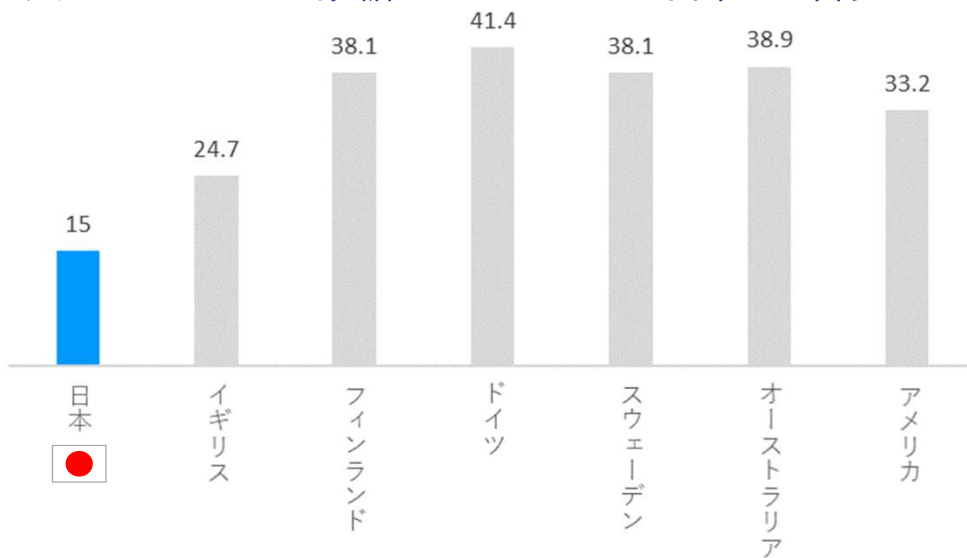


世界のこども(12歳児)の虫歯の数は？ 日本が一番多い。



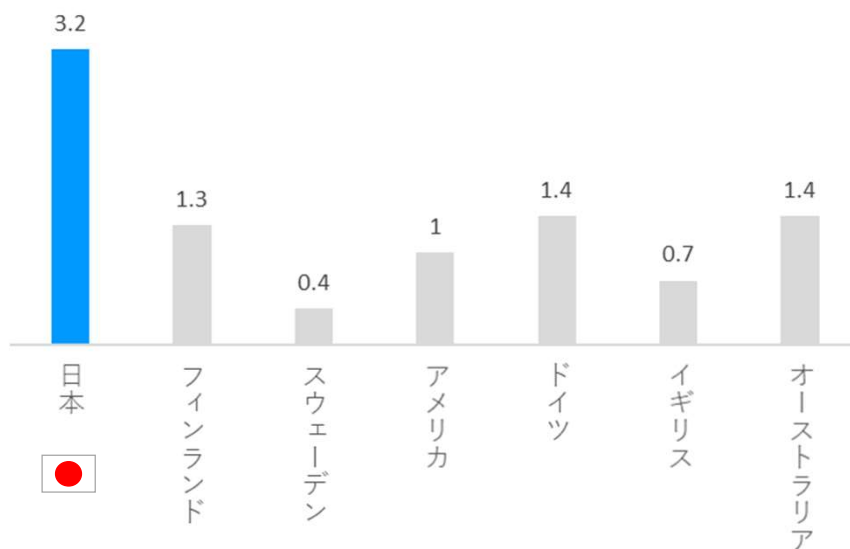
なぜでしょう。砂糖の摂りすぎ？

世界の人たちはどれだけ砂糖をとっている？ 日本が一番少ない



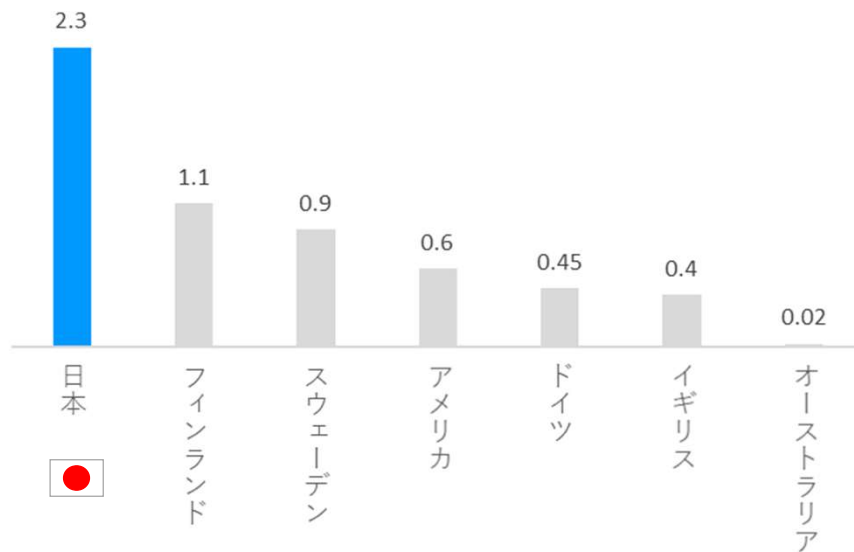
砂糖が一番少ないのに、子どもの虫歯は多い。

世界の人たちは1年間にどれだけ歯医者へ行くのか？ 日本が一番多い



先進諸国の中でも、日本が多く歯医者へ行っている。

世界の永久歯の虫歯の数では、日本が一番多い。



先進諸国の中で、日本の歯科保健は大変遅れている

日本の対策が遅れている理由

口腔衛生リテラシーの低さ

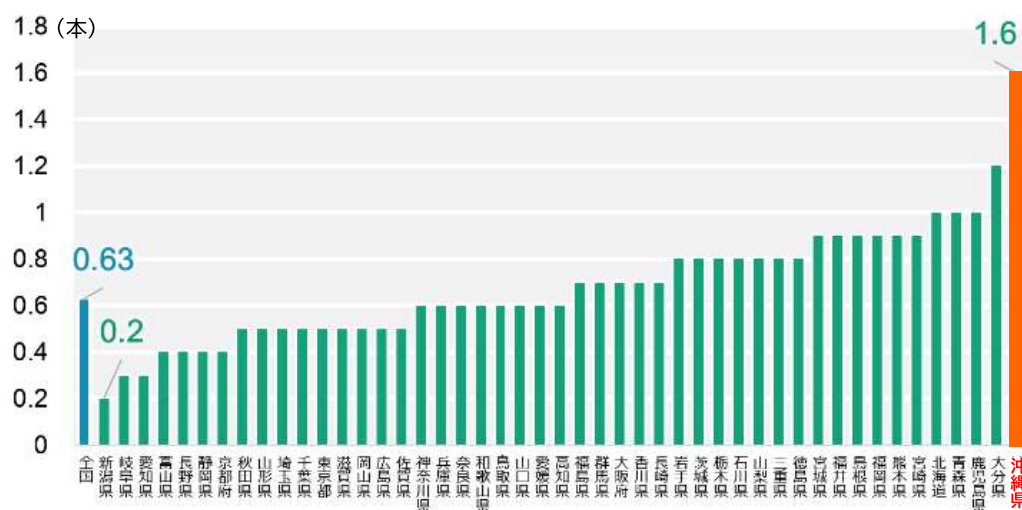


予防歯科
への意識
対策不足

高齢者の
口腔機能低
下への対応

口腔保健
教育不足

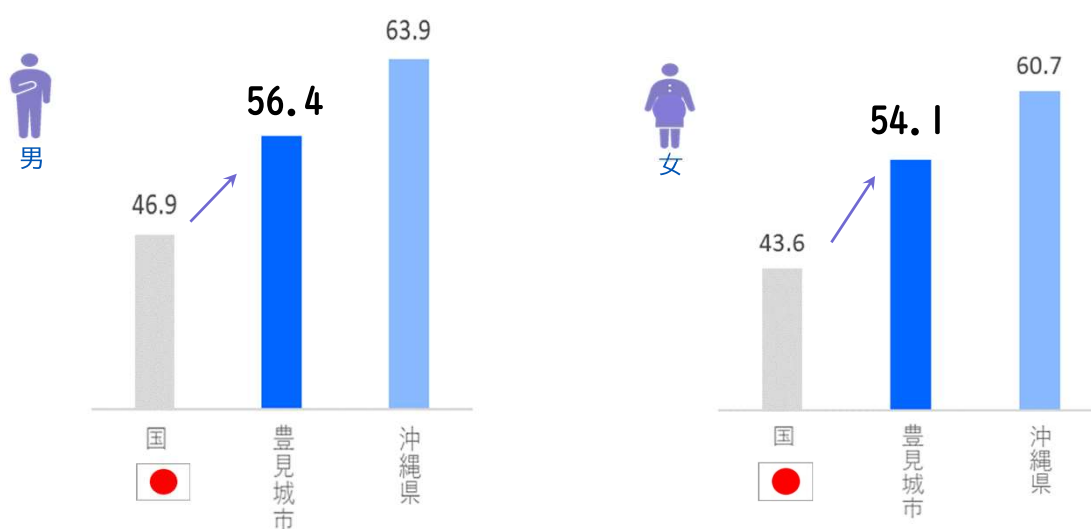
全国の12歳の虫歯の数では、沖縄ワースト。地域格差 8倍！



出典：文部科学省「令和3年度 学校保健統計調査」

トップの新潟県0.2本、ワーストの沖縄県1.6本

豊見城市のこども(12歳児)の虫歯の割合(%)は、国より**10%**多い。



本市は全国より**10%も多い**。半分以上がむし歯。

高齢者にとって歯・口腔は健康寿命に大きく影響。しかし…。

沖縄県 健康寿命/全国順位



男

45位



女

46位

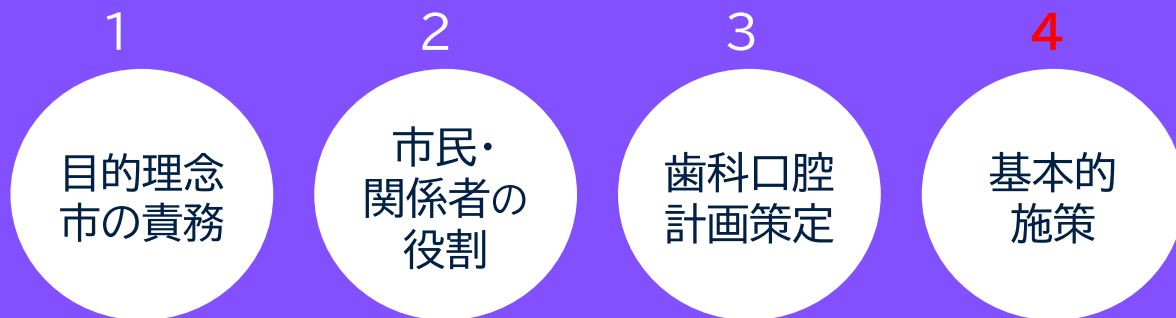
口腔機能の低下は、
健康状態の悪化や要介護状態への移行を加速させる

豊見城市民の
歯と口の健康を守るために

条例の制定



歯科口腔保健の推進に関する条例に盛り込むポイント



13

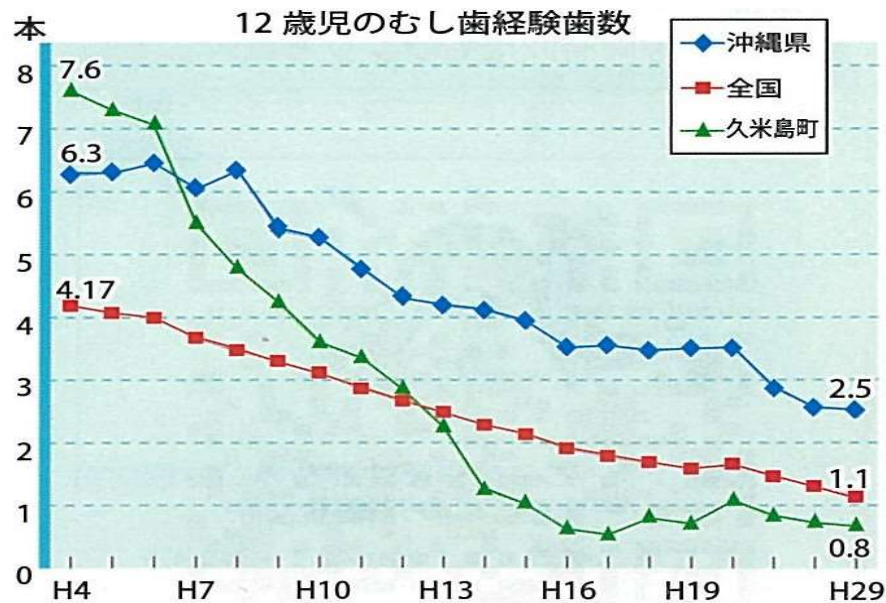
基本的施策は6つ

- ①歯科口腔保健に関する知識及び歯科疾患の予防の普及啓発
- ②乳幼児期、学齢期、成人期(妊産婦含む)及び高齢期に応じた歯と口腔の健康づくり
- ③歯磨き、フッ化物応用、その他の科学的根拠に基づく効果的な歯科疾患予防のための対策
- ④障がい者、介護を必要とする高齢者等に対する定期的な歯科検診の受診等と歯科医療の受診の促進
- ⑤歯科口腔保健の効果的な実施に資する調査研究
- ⑥その他、歯科口腔保健の推進に必要な施策

14

国内で 虫歯が減少した先進事例

12歳虫歯の数が劇的に減少した例 フッ化物洗口 沖縄県久米島町



令和3年
開始

集団フッ化洗口

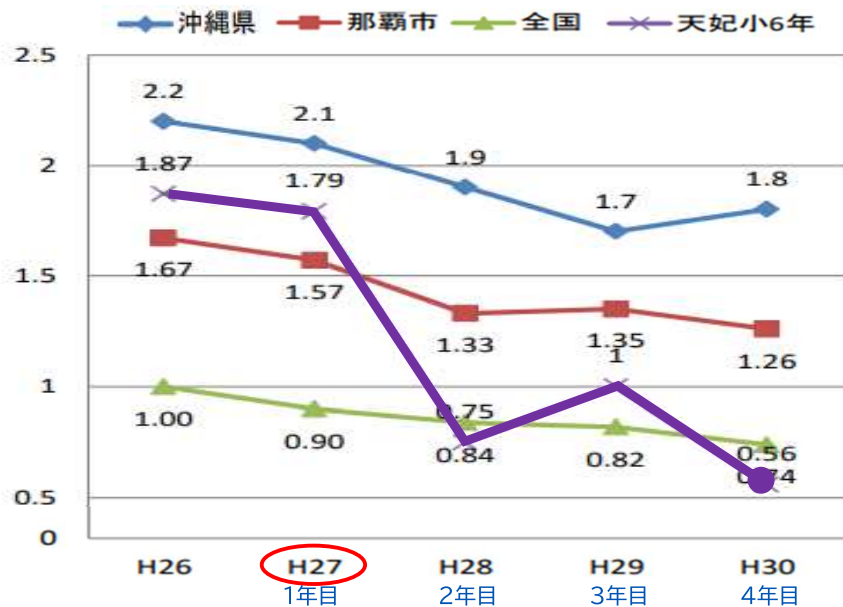
- 保育園幼稚園
- 小学生・中学生



全国平均よりも下回り、高い虫歯予防効果をあげている

12歳虫歯の数が劇的に減少した例

沖縄県那覇市天妃小学校

平成27年
開始

集団フッ化洗口

●小学生

↓

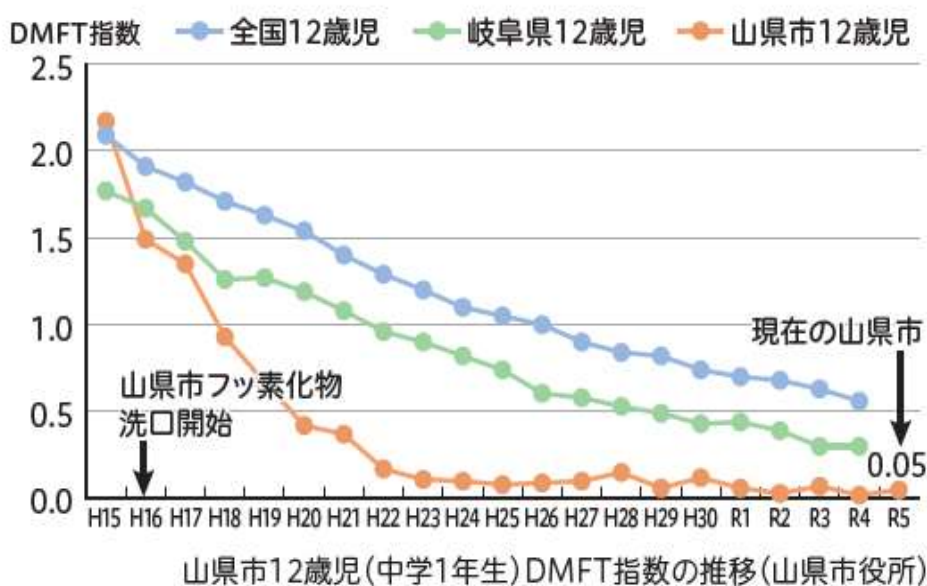
実施前の1.87本が、
実施4年目(H30年)
に0.56本と1/3以下
となっている

17

12歳虫歯の数が劇的に減少した例

フッ化物洗口

岐阜県山県市

平成16年
開始

集団フッ化洗口

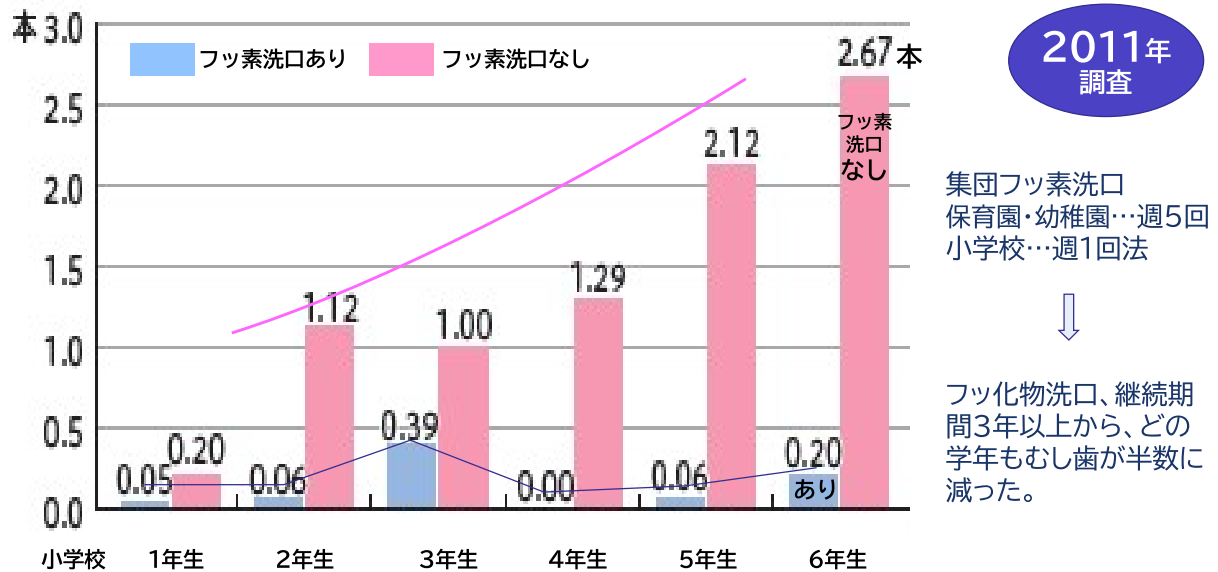
●園児…週5回
●小学生・中学生
…週1回

↓

フッ化物洗口を
4～5歳から中
学生まで行っ
た結果、
12歳むし歯激減。

18

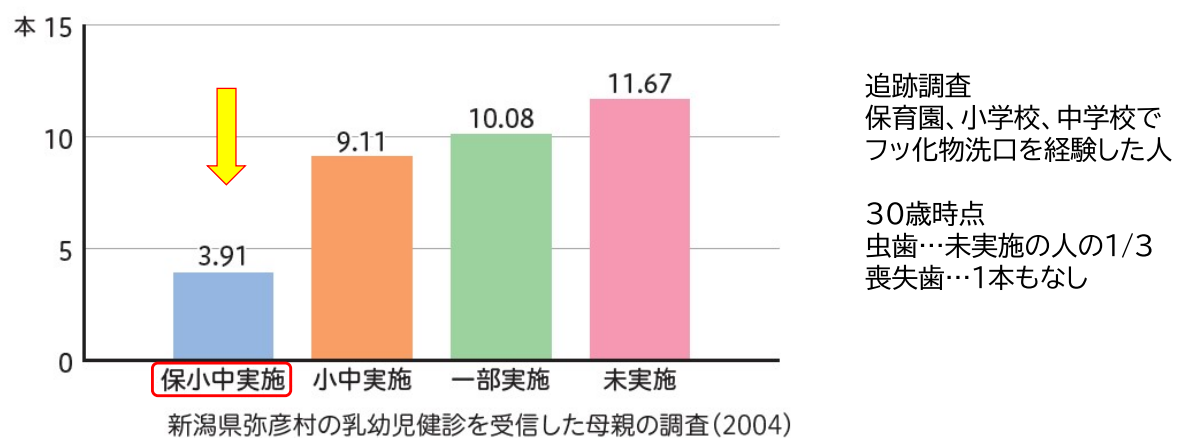
小学生虫歯の数が半数以下になった例 フッ化物洗口 北海道むかわ町



19

大人の事例 時間が経っても効果は継続 フッ化物洗口 新潟県弥彦村

●一人平均むし歯数（フッ化物洗口を経験した30歳）

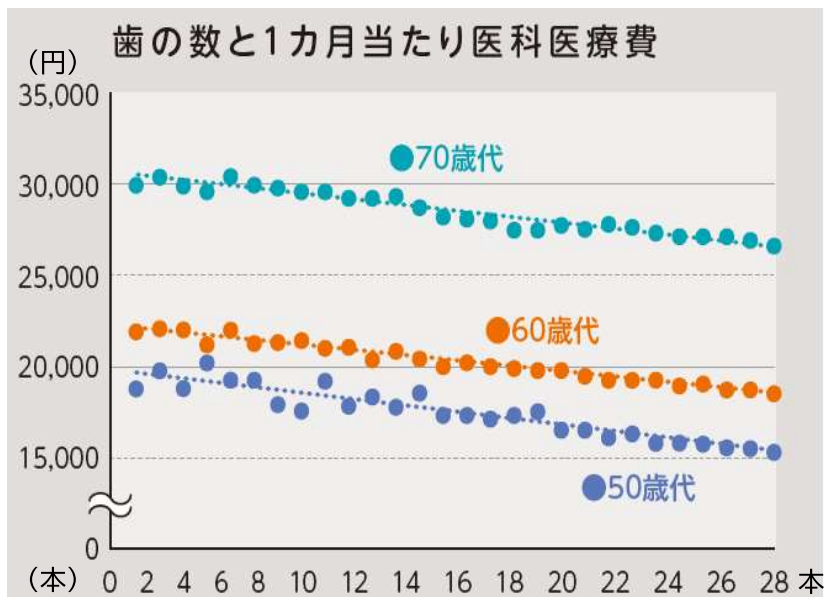


大人になっても、持続効果がある

8020と医療費

～歯が多い高齢者は医療費が少ない～

歯の本数が多いほど、かかっている医療費が少ない



50～70代の医療にかかっている人のレセプト調査

➡歯の数が多いほど1か月当たりの医療費が低かった



歯の本数を残すことは、**医療費抑制**に効果がある

豊見城市民 全員

格差を生まない対策・社会

沖縄県・本市の健康寿命(悪化の一途)を再び延伸
生涯にわたって、誰かと「食べる」「話す」「笑う」日々を

沖縄県・県内市町村

平成31年 沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例制定

県内市町村 未制定



豊見城市は条例制定を目指します



関係者の皆様の
ご理解とご協力を
よろしくお願いいたします